

5 年学年研修（後期の実践報告）

平成16年2月27日

研修主題 自己を持ち、支えあい、粘り強く追求する子を目指して

【学年研修目標】 自分の願いから課題を設定し、自信を持って表現できる子

活動のテーマ わたしの夢プロジェクト

1. 具体的な活動内容と児童の様子

自慢しようわたしの夢

- 1 1 月 解決したことを報告する**発表会の準備**。
自分でまとめ方を考え工夫した。
パソコン、模造紙、画用紙、新聞形式、本、紙芝居、実践、実物を見せて説明等予想していた方法でまとめていた。それぞれ目標を持って頑張っており取り組んでいた。
- 1 2 月 1 日**第 1 回発表会** パビリオン形式で行い、自分達で発表を見合った。
同じような内容のグループを ABC の三つのグループに分け 2 5 分ずつ 3 交代制にした。
聞く人はコメント用紙（付箋紙）に感想を書きパビリオンに提出してから移動した。聞いてくれる人がいるので真剣に発表した。何度も繰り返し発表するので次第に上達してきた。
- 1 2 月 4 日**第 2 回発表会** 保護者の方に見ていただいた。
夏休みから取り組んできたことなので家の方たちも興味を持って聞いて下さった。子供たちも友達以外の方が聞いて下さるので張り切っていた。

夢シティ大岡（大岡の夢プロジェクト）

課題の投げかけ

- 1 2 月 わたしの夢プロジェクトから、今度は自分が住む町、大岡の町の未来を見つけ（特に人にやさしい町を目指して）、自分の町に誇りが持てる子にしていきたいと願い取り組んだ。自分の立場だけでなく、広い視野に立ち、「老人、子供、幼児、障害を持つ人、大人」等、どんな人でも生涯安心して住めるやさしい町作り（ユニバーサルデザイン）を考えていくことにいた。
自分は「老人、子供、障害を持つ人、大人」のどの立場で大岡の町を見直すかを決めた。
- 冬休み **身近な地域についての調査** 自分の身近な所から、良い点と直したい点をさがしプリントに書き込んだ。
- 1 月 **課題の追求**
調べた場所を校区地図に書き込み、冬休みの調査を発表しあった。
沼津市では、16年度に「誰もが生涯安心して住める町づくり」の構想を立てていることを知り、様々な立場の人が集まって一つのグループになる方が良いと考え、「老人、子供、障害を持つ人、大人」のそれぞれの立場の人が入るようにして**グループ分け**をした。その後、グループ同士でテーマや場所を 1 つに絞り込み、さらに調査を続けた。実際に現地についてデジカメで写真を撮ってきたり道幅を測ってきたりした。中には、地域の人に話を伺ったり、アンケートを採ったりしたグループもあった。

2月 課題についてのまとめと発信

どのようにしていったら住みやすい町になるかのプランを立て、市のホームページに発信できるようグループごとにまとめをした。国語の授業で「意見文を書こう」(ねらい：理由を明らかにして、説得力のある文章を書く。)を学習した後なので、誰が見ても納得するような内容になるように工夫した。また、情報の時間に、メールの書き方を学んでいたので実践することができた。情報の時間を利用して発信の予定。

(発展)もうすぐ最上級生!

2月～ 6年生に感謝しよう

6年生を送る会の計画を立て、全員で準備を進めている。

2. 成果と課題

わたしの夢プロジェクト

一人一課題なので、自分なりに責任を持つてできた。

6月から12月までの長期間だったので時間をかけて、じっくり取り組むことができた。

課題にいきづまった場合、軌道修正しながら進めることができた。また、追求していく中で更に追求を深め、調べを進めていくこともできた。

二回発表する機会があったので、発表する側にとっては多くの人に聞いてもらうことができ満足した様子だった。また、聞く側にとっては、いろいろなグループの発表が見られてよい体験となった。

コメント用紙(付箋紙)を使って感想を書くことで、真剣に聞く態度が見られた。また、発表者は励みとなった。

課題を追求しきれないでスタートしてしまった子は、継続できず途中で課題を変更したケースもあったので、支援の仕方が難しいと思った。

学年と保護者だけで発表会を企画したが、更に幅を広げ他学年との交流もあると良かった。

大岡の夢プロジェクト

国語や社会で情報について学習し、更にパソコンでメールの打ち方を学習しているので、他教科と関連づけての学習となり良かった。

立場を変えて地域を見ることができ新鮮であった。

他教科との関連が計画的に進められるともっと良かった。

授業中、外に出て調べ学習をしたかったが、地域が広範囲になりスタッフが不足するため、子供任せになってしまった。地域の人との交流をして、もっと多くのスタッフのもとで行いたかった。

3. 今後の活動

- 2月～3月
- ・ ホームページに発信する
 - ・ 6年生を送る会の準備と会の運営
 - ・ 卒業式の練習と準備

これらの活動は最上級生になる準備期間。